

会報
vol.25
令和3年

至学館高等学校

なでしこ同窓会

お知らせ

2022年(令和4年)

至学館高等学校 なでしこ同窓会・日程

開催日：2022年11月5日(土) 14:00～

場 所：ANAクラウンプラザホテルグランコート名古屋

※開催の有無は新型コロナウイルスの感染状況によって変更する場合がございます
詳しくは学校ホームページをご確認ください

ホームページアドレス：<https://www.shigakukan-h.ed.jp/>

お問い合わせ：eメール dousoukai@shigakukan-h.ed.jp

FAX 052-723-1744



会長 浅岡 豊和
【平成19年度卒業】

「会長挨拶」

同窓会会員の皆様、日ごろから同窓会にご理解とご協力をいただきありがとうございます。ありがとうございます。

今年は新型コロナの影響を受けつつも、我々が母校至学館高等学校は学校を閉鎖することなく教育活動を続けています。先生方をはじめ多くのご協力のもとに、授業・部活動・補習といった教育活動が継続できていることは感謝しかありません。

今年度は626名の新生を迎えました。このことは、至学館が多くの中学生・保護者に支持され、入学したい高校として受け止められていることにも他なりません。おりしもTokyo2020東京オリンピックで卒業生の川井姉妹が金メダルを獲得し、怪我に苦しんだ土性さんも4位と頑張りました。在校生においても陸上部がインターハイで、ダンス部が全国選手権大会で入賞など活躍しています。文化部においても吹奏楽部のコンクール入賞などコツコツと成果を出しています。

高校が少なからぬ変化をする中で、同窓会がサポートすべきことも変わっていくことでしょう。また我々自身も変革が必要となっていきます。同窓会の名簿を委託し、より早いそして正確な連絡を進めます。デジタルとアナログの良い面を組み合わせ、今後の同窓会の運営を行いたいと考えます。皆様からご意見をいただき、「至学館高等学校なでしこ同窓会」がより充実したものとなりますよう我々同窓会役員一同努めてまいります。同窓会会員の皆様、今後ともご協力お願いいたします。



校長 三宅 青児

「コロナに負けるな！」

同窓会会員の皆様、お元気でしょうか。昨年度の同窓会総会はコロナ禍により中止となり、皆様方や旧職員の方々にもお目にかかる機会がありませんでしたが、お健やかに過ごしの事かと拝察します。また、感染症対策だけでなく、高気温や豪雨災害など気候変動により身の回りの安全や体調管理に気を遣わなければならない日も多く、この紙面をお借りしてお見舞い申し上げます。「便りがないのが元気の知らせ」と昔から言いますが、年に一度の年賀状やこの会報誌発行のおかげで何年も会っていない者同士でも、気持ちの中で励まし合っているような気がします。

本校では「コロナに負けるな！」を合言葉にスタートしています。幸いにも、感染症の影響も少なく、無事に3学期も開始することができました。全校生徒・教職員共に、いつもの明るく元気な学校生活を送っています。

また、東京オリンピックに出場した3名の卒業生も情熱の炎を燃やし続け、世界の舞台で大健闘しました。川井梨紗子さん・友香子さんは姉妹そろって金メダル獲得、土性沙羅さんは第4位に入りました。姉の梨紗子さんは前回のリオ五輪に続き、みごと2連覇を達成しています。この間、卒業生の方々からも熱い応援や温かいお励ましのお言葉を頂き、感謝申し上げます。

さて、世界がこんな状況の中、学園は118年目の歴史を刻み始めました。明治38年の創立以来、大正・昭和・平成・令和と5つの時代と共に歩んでまいりました。これまでには様々な困難を何度も乗り越えてきた学園です。時代は移り変わっても、学校の伝統や校風は今もしっかりと受け継がれています。

昨春499名の至学館14期生が巣立ち、同窓会会員として迎えていただきました。前年度に続いて国公立大学や難関私立大学への進学実績も上がり、新しく始まった大学入学共通テストを利用した一般入試に多数が取り組みました。普通科留学コースでは留学派遣先をニュージーランドからカナダに変更し出発準備を進めており、国際化教育を推し進め交流を深めていく予定です。

また、コロナ禍による活動制限が大変厳しい中、部活動では陸上競技部・バトントワリング部・レスリング部・ダンス部・女子硬式野球部が全国大会で上位入賞を果たすなど、たくさんの生徒がいろんな分野で夢を追いかけ健闘しています。

本校には自己の目標実現をめざす「夢追人」の精神が、今も先輩から後輩へと受け継がれています。同窓生の皆様にはどうかこれからも母館の発展を見守って応援していただきたく重ねてお願い申し上げます。

定年退職あいさつ



保健体育科
太田 求

至学館高等学校なでしこ同窓会会員の皆様へ

令和3年3月31日をもちまして無事定年退職を迎えることができました。本日を迎えることができたのも皆様方のお陰です。ありがとうございました。一言ご挨拶させていただきます。

昭和53年4月に赴任し、1年D組副担任となり教師のスキルも分からないまま教師生活が始まりました。体育授業はひたすら大声で号令をかけグラウンドのランニングから始まり、すこやか体操、柔軟運動してから実技に入りました。技術指導は大学で専門に活動した種目以外は初心者同然でひたすら教材研究に明け暮れました。保健授業は必死に夜を徹して教材研究しても授業の組み立てに不安と焦りが続く連続でした。授業が終わると顔は笑って

いても心は落ち込んでばかりでした。そんな時廊下ですれ違う生徒から「先生、授業面白かったよ、よく分かったよ」と言われるとつい顔がほころんでしまいました。新任研修中、斎藤喜博先生から公開研究介入授業の指導を受け自らの未熟さを痛感しました。また、教材研究は教師生活3年で決定するとよく先輩の先生からも言われました。

2泊3日で行われる合宿セミナーは3～5クラス単位で行われ、6限授業が終了すると食堂で入寮式を行い自学自習、夕食、入浴、自学自習、点呼、消灯、起床、朝会、朝食、授業、昼食のサイクルで、とにかく完全沈黙、5分前行動でした。朝会は6時30分に起床しグラウンドでクラス毎点呼し全員が揃ったらランニングですが寝坊で遅れた生徒は終了後朝食までランニングでした。1年に1回は4泊5日もありました。2学期に行われるセミナーは、文化祭準備や体育祭の応援合戦の練習も行いました。クラス単位で深夜までそれぞれ取り組むので疲れマックスになり翌日の開幕集会のステージ発表では居眠りをしている生徒もいました。

1年目の1Dは正担任の永井先生と共に「仮装行列・クラスシンボル」で「カモメの水兵さん・さわやか号」を手旗信号で表現しました。2年目以降は「研究発表・クラスシンボル」で「お菓子の家・家」「地球のくしゃみ・地球儀」「毘盧遮那仏・金銅八角燈籠」「平安朝の私生活・牛車」「難民・葦笥家」「合掌造り・家」「つるツル鶴・百鶴」「水・発電所」「白雪姫・魔法の鏡」「人間の進化・ヒト」「ウンチのできるまで・腸」「アンパンマン」「鶴」「リアル人生ゲーム」「校門装飾」「校内案内表示」など徹夜で取り組みました。成功より失敗ばかりで喧嘩、言い争い、仲たがいが絶えませんでした。学校行事はトラブルのためにある？と錯覚するほどでした。どの年代もそれぞれ個性豊かで強烈な印象が残っています。

当時の修学旅行は、北九州方面でした。約450名が名古屋駅到着の新幹線を1分で乗車し博多駅まで5時間。初日は佐賀県・九十九島観光ホテルに宿泊し2日目は長崎県・稲佐山観光ホテルに宿泊するのですが季節は冬なので風邪がやはりホテルに到着するやいなや健康確認し38度を超えた生徒は現地の医療機関にピストン輸送し大変でした。三日目は阿蘇山の白煙を眺め、草千里を散策し九州の雄大な自然に触れることができ感動しました。最終日は大分県の赤色や茶色、青色の温泉地獄巡りでした。

クラブ活動は、赴任後5年間バレーボール部の顧問として体育大学時代の指導を行い、早朝練習は連日6時30分からでした。33名の1年生が3学期には6名になっていました。クラブ指導の在り方をもっと勉強しなさいとやはり先輩の先生からご指導をたくさん頂戴しました。6年目からはフェンシング部を指導することになり、より一層技術、理論など研鑽に励みましたが、最初の10年間は生徒も私も素人なので全くわけが分かりませんでした。知りたい一心で全国研修会やフランス研修会にも参加しました。その甲斐あってか、全国大会に出場した時や上位に入賞した時は胸を打つものがありました。また、山本セイラ(旧姓中山)さんがロンドンオリンピック大会に出場し女子サーブルにおいてベスト16に入賞し大きな成果を挙げることができました。

バレーボール部もフェンシング部も辛くて苦しい練習ばかりだったと思いますが、勝っても負けても共にクラブ活動ができたことが私の人生の宝であり財産です。

中京女子大学附属高等学校から至学館高等学校へと校名変更になる前の2年間は、入学生徒が約120余名になってしまいました。谷岡郁子理事長先生はじめ全教職員で代議員会議を業務終了後2週に1回ペースで行い並行して現在の科・コースの具体的内容を立案するプロジェクトチームで検討も行いました。私はただひたすらついていくので必死でした。会議に先立ち理事長先生から「先生方同士で相殺し合うことはいけません。先生方のリストラはしない。本校教育は100年先までを見据えて考えている」とお話されたことに衝撃を受け涙したことを昨日の事のように覚えています。至学館高等学校の初年度は男子99名・女子401名計500名の入学となりました。以後、今日に至るまで毎年500名を越す入学となっています。これもチーム至学館の結束の賜物だと思います。

令和2年1月頃から続くコロナ禍の辛くて厳しい日常生活や社会生活が続いていますが、皆様どうか英知を振り絞ってこの難局を乗り越えていただきたいです。

皆様と出会い共に体験し活動できたこの43年間は私にとって大切な人生勉強でした。今も進行中です。最後になりましたが至学館高等学校なでしこ同窓会の益々のご発展と皆様方のご健康ご多幸をお祈りしご挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。



「さわやか」バッチです。求新任1年目の時作成し、全校生徒校章の隣に付けさわやか運動をしました。



中京女子高等学校時代の栄校舎(現東急ホテル)校章の人文字航空写真です。多分昭和30～40年代です。寄贈者 保健体育科大先輩の小林とし先生が退職される時に求が頂きました。

部活動 PICK UP (令和2年度)

ダンス部

私たちダンス部は、現在44名で活動しています。主に挑戦している大会は、「ダンスドリル大会」「全日本高校・大学ダンスフェスティバル神戸」です。ジャンルに囚われる事なく、リリカル・ジャズ・ヒップホップを始めとした様々なジャンルに取り組んでいます。私たちダンス部の目標は、全国大会で優勝することです。日々厳しくも愛のあるご指導の下、仲間と支え合いながら練習に励んでいます。



ソフトボール部

私たちソフトボール部は、現在24名で活動しています。チームの目標は「愛知県ベスト8」です。他の学校とは違い、高校に入ってからソフトボールを始めた選手もいますが、先生方の指導の元、平日は基礎的な練習を、休日は他の学校と練習試合をして、少しずつ力をつけていっています。日々の練習で時には辛いこともありますが、お互いに声をかけ合い、励まし合い、元気に練習に取り組んでいます。

昨年度は、予選で決勝トーナメントまで勝ち進みましたが、敗れてしまいました。3年生の最後の大会まであと少ししか時間がないので、支えていただいている方々への感謝の気持ちを持ち、チーム内で高め合いながら、たくさん勝って少しでも長くこのチームで試合ができるように常に緊張感を持った練習をしています。



卓球部

私たち卓球部は現在男子17名、女子11名の計28名で活動しています。昨年度初めまでは活動場所が昇降口と、厳しい環境だったので中々部員が集まりませんでした。現在は活動場所が変わり、たくさんの1年生が入部してくれました。

中学校から卓球を経験している人、高校から卓球を始めた人、技術のレベルは様々ですが、週に5日間一人一人が向上心を持ち、工夫して練習をしています。まだ、他の部活動のように大会で結果を残せてはいませんが、今年を卓球部の新たなスタートとして、部活動での思い出作りだけでなく、大会での結果も残せるように日々努力をしていきたいと思ひます。



空手部

押忍!!空手部です。僕達は、男子11人、女子15人、総勢26人で活動してます。場所は至学館高校の武道場にて週4日、経験者が先輩が楽しく、分かりやすく、丁寧に教えています。部員のほとんどが空手をやったことのない未経験者ばかりなので、よく周りから「ちゃんと活動できるのか?」と言われるのですが、1日2時間、質が高く、内容も濃く、分からないと言われたら、分かるまで丁寧に優しく教えているので、大丈夫です!!部員一同日々精進していきたいと思ひます。



茶道部

こんにちは、茶道部です。現在茶道部は総勢23名で活動しています。活動は週1回、テスト期間、長期休み以外の毎週水曜日、5階の礼法室で行っています。私達は表千家で活動しています。茶道の先生に来て頂き、丁寧に、とても分かりやすく教えて頂いています。入部時は全くお手前が出来なくても、三年間で一人でお手前ができるまでに成長します。先輩後輩関係なく楽しく活動しています。



箏曲部

こんにちは、箏曲部です。私たち箏曲部は現在、総勢7名で活動しています。活動は週に2回、2階の205号室で行っています。昨年9月の文化祭では体育館で「見上げてごらん夜の星を」という曲を披露させていただきました。また例年、秋には中村区文化小劇場にて他団体と共にステージ発表を行う機会があるのですが、昨年は新型コロナウイルスの影響で中止となってしまいました。今は「ふるさと」など昔からある有名な曲をコツコツ練習しています。



吹奏楽部

吹奏楽部です。私達は現在少ない人数ですが皆で楽しく活動しています。活動は週5日、週2日外部から先生に来ていただき、夏に行われるコンクールや学校の文化祭などに向けて練習に励んでいます。

昨年度はアンサンブルコンテストに出させてもらい、校内では文化祭や卒業生を祝う会などで演奏させていただきました。様々な感想をもらい、反省を次に活かし、さらに良い演奏ができるよう一人一人が日々努力しています。練習をしていく中で上手いかなかったり、部員同士でぶつかるなど辛い時もありますが、お互いに協力し、励まし合いながら乗り越えています。

練習時間が限られ、壁にぶつかることもあります。それを乗り越えてこそ、さらに良い演奏ができると思っています。

私達はこれからも、良い演奏を目指し、日々努力していきます。



アニメ研究部

私たちアニメ研究部は部員15名程度の部活です。毎週、イラストを書いたり、アニメの鑑賞会をしたり、部員それぞれの好きな分野についての活動をしています。

また、例年は文化祭・体育祭・修学旅行の表紙絵を担当したり、部誌の発行をしていました。それ以外にも、今年は学外で行われた同人誌即売会に参加し、出展者として部誌や自作缶バッジの作成をしました。そこまで大規模なイベントではなかったので、少ししか売れませんでした。初めてお客さんではなく出展者として参加でき、良い経験だったと思いました。今後も継続して参加していこうと思います。





コロナ禍での 文化祭・体育祭



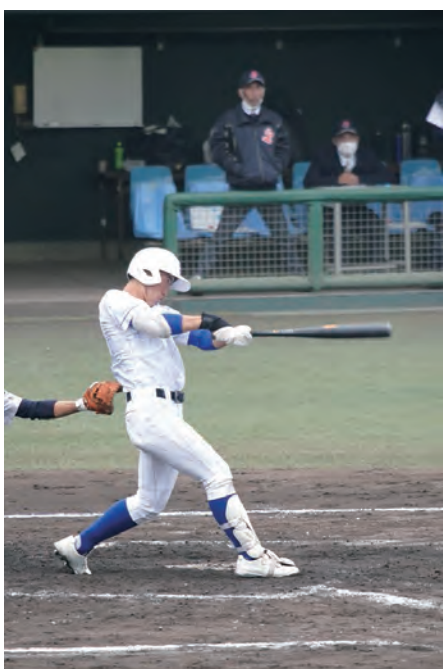
栄光の記録 (東海大会以上)

部名	大会名	成績・記録	
陸上競技部	日本陸上競技選手権 リレー競技大会	4×100mR 出場	大城 莉夢 小幡 胡実 中西 楓夏 坂井 寿々 坂井 寿々 澤 美羽 小幡 胡実 星川 茉鈴
		4×400mR 出場	
	全国高等学校陸上競技大会2020	800m 出場 400mH 出場 棒高跳 出場	星川 茉鈴 澤 美羽 篠崎 稔里
ダンス部	令和2年度東海ダンスドリル秋季競技大会	JAZZ部門Large編成 第1位 HIPHOP男女混成部門Medium編成 第3位 リリカル部門 第1位 HIPHOP男子部門 第2位 Ms.SOLO部門2年生 全国1位予選通過 Ms.SOLO部門2年生 全国2位予選通過 Ms.SOLO部門3年生 全国2位予選通過	竹内 十結子 山口 笑生 落合 秀太
レスリング部	天皇杯全日本レスリング選手権大会	50kg級 第5位 55kg級 第5位	米原 実穂 伊藤 乃愛
硬式野球部	第73回秋季東海地区高等学校野球大会	ベスト8	
バトントワーリング部	第46回バトントワーリング東海大会	学校部門 高等学校 バトン編成 金賞	
	第48回バトントワーリング全国大会	高等学校部門 バトン編成 特別優秀賞	
	第1回全日本バトントワーリングジュニア選手権大会	ダンストワール ジュニアII部門 出場	山田 果歩
	第2回全日本バトントワーリングジュニア選手権大会	ソロトワール ジュニアII部門 出場	山田 果歩

(※令和2年度のものです)

令和3年度の部活動の活躍

硬式野球部



ダンス部



Miss Dance Team Japan
全国高等学校ダンスドリル選手権大会 2021
第十一回全国中学校ダンスドリル選手権大会



Miss Dance Team Japan
全国高等学校ダンスドリル選手権大会 2021
第十一回全国中学校ダンスドリル選手権大会

Miss Dance Team Japan
全国高等学校ダンスドリル選手権大会 2021
第十一回全国中学校ダンスドリル選手権大会

令和3年度の部活動の活躍

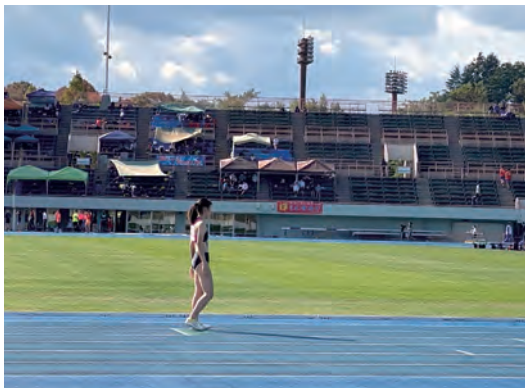
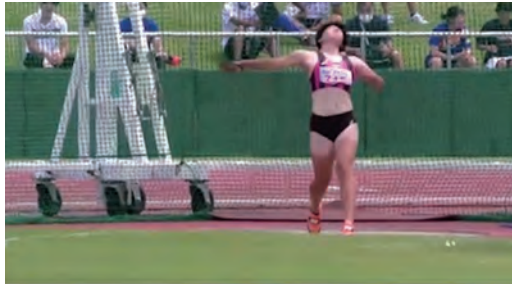
男子サッカー一部



女子サッカー一部



陸上部



バトントワーリング部



オリンピック2020



川井 梨紗子さん
(H24年度 卒業)



土性 沙羅さん
(H24年度 卒業)



川井 友香子さん
(H27年度 卒業)



感動をありがとう！

令和2年度 同窓生の旅立ち

3月31日現在

四年制大学（国公立・関東・関西）

東京学芸大学	日本体育大学
三重大学	法政大学
高知大学	明治大学
宮崎大学	山梨学院大学
都留文科大学	京都産業大学
北九州市立大学	京都女子大学
東北文化学園大学	京都芸術大学
育英大学	同志社大学
神田外国語大学	立命館大学
国際武道大学	龍谷大学
学習院大学	大阪芸術大学
共立女子大学	関西大学
駒澤大学	関西外国語大学
専修大学	近畿大学
拓殖大学	桃山学院教育大学
東海大学	関西学院大学
東京経済大学	四国大学
東洋大学	松山大学
日本大学	立命館アジア太平洋大学

専門学校・その他

ELICビジネス&公務員専門学校
HAL名古屋校
あいちビジネス専門学校
あいち福祉医療専門学校
愛知文化服装専門学校
愛知総合看護福祉専門学校
大原学園専門学校
大原法律専門学校
大原簿記情報医療専門学校
国際医学技術専門学校
星城大学リハビリテーション学院
中日美容専門学校（名古屋校）
中和医療専門学校
辻学園調理専門学校
東海医療科学専門学校
東海工業専門学校
東京スクールオブミュージック&ダンス専門学校
東京法律専門学校
東京YMCA国際ホテル専門学校
トヨタ自動車大学校
トライデント外国語・ホテル専門学校
トライデントデザイン専門学校
トライデントビューティ・ブライダル事業専門学校
中日本航空専門学校
ナゴノ福祉歯科医療専門学校
名古屋医健スポーツ専門学校
名古屋医専
名古屋医療秘書福祉専門学校
名古屋ウェディング&ブライダル専門学校
名古屋外語・ホテル・ブライダル専門学校
名古屋観光専門学校
名古屋工学院専門学校
名古屋こども専門学校
名古屋ECO動物海洋専門学校
名古屋歯科医療専門学校
名古屋市歯科医師会 歯科衛生士専門学校
名古屋市立中央看護専門学校
名古屋スクール・オブ・ビジネス
名古屋スクールオブミュージック&ダンス専門学校
名古屋製菓専門学校
名古屋総合美容専門学校
名古屋デザイナー学院
名古屋デンタル衛生士学院
名古屋ビジュアル・アート
名古屋ビューティーアート
名古屋ファッション専門学校
名古屋文化学園保育専門学校
名古屋モード学園
名古屋デザイン&テクノロジー専門学校
ユマニテック歯科衛生専門学校
名古屋リゾートandスポーツ専門学校
日産愛知自動車大学校
日本ウェルネススポーツ専門学校
パンタンデザイン研究所
レコールパンタン
保育・介護・ビジネス名古屋専門学校
ミスパリエステティック専門学校
ユマニテック調理製菓専門学校
ユマニテック看護助産専門学校
米田柔整専門学校
理学・作業名古屋専門学校

四年制大学（中部）

岐阜聖徳学園大学	名古屋経済大学
東海学院大学	名古屋芸術大学
常葉大学	名古屋商科大学
愛知大学	名古屋女子大学
愛知学院大学	名古屋造形大学
愛知学泉大学	南山大学
愛知工業大学	日本福祉大学
愛知産業大学	名城大学
愛知淑徳大学	愛知文教大学
愛知みずほ大学	名古屋文理大学
金城学院大学	名古屋産業大学
椋山女学園大学	人間環境大学
大同大学	愛知東邦大学
中京大学	星城大学
至学館大学	名古屋学芸大学
中部大学	修文大学
東海学園大学	一宮研伸大学
同朋大学	名古屋柳城女子大学
名古屋外国語大学	皇学館大学
名古屋学院大学	

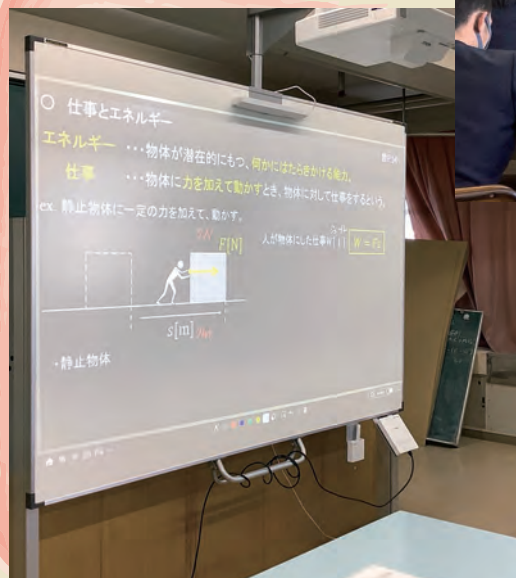
短期大学

大垣女子短期大学	至学館大学短期大学部
中日本自動車短期大学	名古屋短期大学
浜松学院大学短期大学部	名古屋女子大学短期大学部
愛知医療学院短期大学	名古屋文化短期大学
愛知文教女子短期大学	名古屋柳城短期大学
愛知みずほ大学短期大学部	聖和短期大学
修文大学短期大学部	

電子黒板紹介



至学館高等学校
なでしこ同窓会より
電子黒板を贈呈して
いただきました。
大切に使用して
頂きます。



● 令和2年度・令和3年度 事業報告

令和2年	4月6日	令和2年度至学館高等学校入学式出席
	6月27日	令和2年度第1回役員会
	10月17日	令和2年度第2回役員会
令和3年	2月26日	令和2年度同窓会入会式出席
	3月1日	令和2年度卒業証書授与式出席
	4月6日	令和3年度至学館高等学校入学式出席
	4月17日	令和3年度第1回役員会
	12月11日	令和3年度第2回役員会

● 令和2年度 決算報告 (令和2年4月1日～令和3年3月31日)

(単位は円)

収入の部			支出の部		
科目	金額	備考	科目	金額	備考
前年繰越金額	10,786,128		事業費 (会報発行配送費)	1,879,163	令和2年5月発行 (7500部)
入会金	3,992,000	499名×¥8,000	会則	52,800	
利息	80		卒業式祝花	22,000	
			同窓会入会記念品	147,400	
			寄付(電子黒板)	1,123,412	
			※総会キャンセル料	150,556	
			雑費	33,597	
			次年度繰越金	11,369,280	
合計	14,778,208		合計	14,778,208	

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、令和2年度総会は中止とさせていただきます。

上記のとおり相違ないことを証明します

令和3年3月31日

会計監査 稲垣 恵子



会計監査 鈴木 麻由



● 令和3年度 予算 (令和3年4月1日～令和4年3月31日)

(単位は円)

収入の部			支出の部		
科目	金額	備考	科目	金額	備考
前年度繰越金	11,369,280		事業費 (会報発行配送費)	1,000,000	
入会金	3,520,000	440名×¥8,000	会則	55,000	
			卒業式祝花	22,000	
			同窓会入会記念品	300,000	
			データ管理費用	1,300,000	
			雑費	300,000	
			次年度繰越金	119,122,280	
合計	14,889,280		合計	14,889,280	

同窓会役員からのお願い

一緒に活動していただける同窓会役員を随時募集しています。
また、転居や、氏名・現住所の変更等、会報案内等の郵送の要・不要についてのご連絡は下記までお知らせ下さい。

ご寄附のお願い

至学館高等学校なでしこ同窓会運営のためご協力をお願い致します。
誠に勝手ながら、ご協力金は1口3,000円以上でお願い致します。

口座名：至学館高等学校なでしこ同窓会
振込先：ゆうちょ銀行 00840-7-136954

※お手数ですが住所・氏名・電話番号・卒業年度をご記入いただきますようお願いいたします。

事務局からのお知らせ

会報誌の郵送をご希望の方は、お手数をおかけしますが下記事務局までご連絡下さい。

至学館高等学校なでしこ同窓会事務局

〒461-0047 名古屋市東区大幸南二丁目1番10号 至学館高等学校内

eメール dousokai@shigakukan-h.ed.jp FAX 052-723-1744

ホームページアドレス <https://www.shigakukan-h.ed.jp/>



編集後記

恩師、職員、保護者の皆様、そして在校生をはじめとする関係者の皆様、ご多忙の中今年度も原稿掲載にご協力を頂き感謝申し上げます。

今年は待ちに待った東京オリンピックが開催されオリンピック、パラリンピック共に日本の選手の輝かしい活躍に皆が感動した事と思います。これからも同窓会役員一同、学業や部活動に励む生徒諸君に応援と、全力を尽くしサポートしていきたいと思っております。

今後とも同窓会にご協力を宜しく申し上げます。